

各 位

2022年7月7日

株式会社 山と溪谷社

<https://www.yamakei.co.jp/>

東京には日本全国の踊りがあふれている!!  
年間100か所以上で踊る「盆オドラ」による  
東京盆踊り完全ガイド『東京盆踊り天国 踊る・めぐる・楽しむ』刊行!

インプレスグループで山岳・自然分野のメディア事業を手がける株式会社山と溪谷社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：二宮宏文）は、『東京盆踊り天国 踊る・めぐる・楽しむ』（佐藤智彦・著）を刊行いたしました。



「大ちゃんはどここの盆踊りに行っても有名人だ。大きな身体から湯気を出し、誰よりも嬉しそうに踊っている。」  
———コムアイさん(アーティスト)推薦!

本書は、東京23区を中心とした盆踊りガイドです。年間100か所以上で踊る、「盆オドラ」通称・大ちゃんが、東京23区で開催される多くの盆踊りのなかから、個性と魅力あふれ、初心者でも参加しやすい選りすぐりの盆踊りを紹介しています。紹介する全78か所の盆踊りは、どれも著者自身が実際に体験し、その楽しさに感動したものばかりです。

都内は、盆踊りの文化的背景やその歴史に乏しい傾向がありました。しかし、昭和の高度経済成長期に、東京はどの地域よりも盆踊りが盛んになります。いまでは、東京が全国各地の多様な盆踊りを体験できる、日本で唯一の場所になっています。

2019年の東京23区の盆踊り開催数は、およそ970件（有料のイベントや同好会・愛好会などを除く）。6月13～15日に行われる日枝神社での「山王音頭と民踊大会」から10月20日に大伝馬町で開催される「べったら盆踊り大会」まで、じつに半年近くもの間、開催されます。

ぜひ、本書のなかから、気になる盆踊りを見つけて、踊りの輪に加わってみてください。そして、盆踊りをきっかけに、街や盆踊り文化の新たな面白さを発見していただければ嬉しいです。

<p>はじめに……11</p> <p>ヨロコイ 盆踊りの基本用語……20</p> <p><b>第1章 沼落ち必須！ ようこそ、盆踊りの世界へ！……23</b></p> <p>● 筑地本願寺納涼盆踊り大会（中央区）……24 ● 郡上おどり（山手山（区））……34</p> <p>● すみだ舞臺町河内音頭大盆踊り（墨田区）……46</p> <p><b>第2章 盆踊りデビューならここ！ 初心者に嬉しい盆踊り……55</b></p> <p>● 山王音頭と民踊大会（千代田区）……56 ● みなまわり 納涼民踊の集い（千代田区）……64</p> <p>● 墨比野駅前盆踊り（中央区）……70 ● 中央区大江戸まつり盆踊り大会（中央区）……78</p> <p>● べつたら盆踊り大会（中央区）……86</p> <p><b>第3章 まるで観光気分！ 多様性あふれる盆踊り……93</b></p> <p>● 鶴谷盆踊り（豊台区）……94 ● 新橋いちち祭（港区）……98 ● 新宿二丁目盆踊り大会（新宿区）……104</p> <p>● 銀座三丁目東町会納涼盆踊り（中央区）……110 ● 地蔵尊踊りの大会（港区）……114 ● 渋谷踊り（渋谷区）……118</p> <p>● 神保町手たままつり盆踊り大会（港区）……126 ● 神田明神納涼盆踊り（千代田区）……130</p> <p>● 稲島の踊（中央区）……134 ● 日比谷公園丸の内音頭大盆踊り大会（千代田区）……140</p> <p><b>第4章 23区地域別 東京盆踊り天国ガイド……149</b></p> <p>【城東地区の盆踊り（中央・東・墨田・江東・葛飾（区））……150</p> <p>● 両国公園納涼盆踊り大会（中央区）……152 ● 八丁盆踊り（台東区）……156 ● 入船三丁目納涼盆踊り（中央区）……160</p> <p>● 神北おどり（墨田区）……164 ● ゆうちと納涼盆踊り大会（墨田区）……168</p> <p>● 牛嶋神社祭礼氏子町会奉納盆踊り 江東天祖神社祭礼氏子町会奉納盆踊り（墨田区）……178</p> <p>● COULON（区）で踊るとはなる？！「ハシ」盆踊りのススメ……186</p> <p>● まだある おすすめの盆踊り・草場地区……188</p>	<p><b>目次</b></p> <p style="text-align: center;">東京盆踊り天国</p> <p>【城南地区の盆踊り（福・品川・目黒・大田）……190</p> <p>● 祐天寺お祭り子も盆踊り大会（目黒区）……192 ● 青山茶室商店会 納涼盆踊り大会（港区）……196</p> <p>● 品川青年会盆踊り（品川区）……200 ● 自由が丘盆踊り大会（目黒区）……206 ● 六本木ヒルズ盆踊り（港区）……210</p> <p>● まだある おすすめの盆踊り（城南地区）……215</p> <p>【城西地区の盆踊り（豊・世田谷・渋谷・中野・杉並・練馬）……216</p> <p>● 四谷納涼盆踊り大会（新宿区）……218 ● 花園神社お祭り（新宿区）……222 ● 中野駅前大盆踊り大会（中野区）……226</p> <p>● 荒木町盆踊り（新宿区）……230 ● 羽根木神社教学部大祭盆踊り（目黒区）……234 ● 歌舞練町まつり盆踊り（新宿区）……238</p> <p>● まだある おすすめの盆踊り（城西地区）……243</p> <p>【千代田・城北地区の盆踊り（京・豊島・北・川・板橋・足立）……244</p> <p>● 司町三丁目納涼盆踊り大会（千代田区）……246 ● 田端盆踊り大会（全区）……250 ● 墨輪盆踊り大会（豊島区）……254</p> <p>● まだある おすすめの盆踊り（千代田・板橋区）……258</p> <p><b>第5章 本場を体験！ 東京で楽しむ全国の盆踊り……259</b></p> <p>● 渋谷・鷹取お祭り祭（渋谷区）……260 ● にほり炭炭まつり（川崎市）……264</p> <p>● BonBon! Odori Festa（区）……268 ● よさこい祭り東京 日本のまわり・故郷の味（中央区）……272</p> <p>● 日本橋草場まつり大江戸徳兵衛パレード（中央区）……276</p> <p>● COULON（区）の盆踊り……280</p> <p><b>第6章 盆踊り基礎講座 盆踊りの歴史……281</b></p> <p>● 盆踊りの誕生と時代に応じた変化……282</p> <p><b>第7章 盆踊り実践講座 いざ盆踊りの輪へ！ 参加するコツや裏技……291</b></p> <p>● 踊りに参加するコツのポイント……292 ● 毎アッショは、ちやばりゆかたが必須！……294</p> <p>● じつは歴史！ ゆかたお手入れのポイント……297 ● あると便利なグッズ……300</p> <p>おわりに……302</p> <p>インデックス……306</p>
---	---

<p>本書に記載されている盆踊り大会は、盆踊りの歴史の記述の2019年の開催情報に基づいて記述されています。盆踊りに関する情報は、盆踊りに関する書籍やウェブサイト、盆踊り大会のウェブサイト、盆踊り大会のパンフレット、盆踊り大会のSNSなどを参照してください。</p> <p>盆踊り大会の開催情報は、盆踊り大会のウェブサイト、盆踊り大会のパンフレット、盆踊り大会のSNSなどを参照してください。</p> <p>盆踊り大会の開催情報は、盆踊り大会のウェブサイト、盆踊り大会のパンフレット、盆踊り大会のSNSなどを参照してください。</p> <p>盆踊り大会の開催情報は、盆踊り大会のウェブサイト、盆踊り大会のパンフレット、盆踊り大会のSNSなどを参照してください。</p>	<p>17</p>
--	-----------

<p>19</p>	<p>18</p>
-----------	-----------



10月ということゆかただけでなく、きもの姿も目立つ。

の、長辺およそ四十五メートル、短辺およそ十八メートルの空間が踊り場と化し、踊り子たちが輪を作っているのだ。

ピルの谷間に広がる盆踊りの輪に、誰しも意外性を感じるのだろう。観光客や地元で働く人たちは、皆、何が行われているのか、なぜこの時期に盆踊りなのかと、好奇の表情で見つめている。

ここで踊られるのは、ごく一般的な盆踊り曲ばかりだ。東京音頭(炭坑節)(八木節)を筆頭に、(タンシング・ヒーロー)(相馬盆唄)(ドンパン節)など、曲数も決して多くないが、東京らしいスタンダードな選

新宿区



## 歌舞伎町まつり盆踊り

かききよまつりほんどり

日本最大の歓楽街が踊り場と化す  
過ぎゆく季節に想いを馳せる盆踊り

夜の街としての印象が強い新宿歌舞伎町。「日本三大歓楽街」の一つなどと呼ばれるこの繁華街でも、盆踊りが行われる。しかし、ある意味我々盆オドラーも夜行性であり、夜の街と少なからず縁を感じてしまう。街の活性化を目的とした「歌舞伎町まつり」の一環で行われる「歌舞伎町まつり盆踊り」は、都内で最も意外な場所での盆踊りかも知れない。一般的な盆踊りがほぼ終了し、肌寒ささえ感じる十月の日暮れどき、新宿東宝ビル前の歌舞伎町シネシティ広場に、突然ゆかた姿やきもの姿の踊り子たちが、フラッシュモブのように現れる。櫓こそ建たないもの

「歌舞伎町まつり」では盆踊りの他、知多鈴舞(トクトウマシ)や八木節(ヤギノマシ)など、さまざまな盆踊り種別が楽しめる。

城西地区の盆踊り



秋も深まっている季節、歌舞伎町シネシティ広場に突如としてできる盆踊りの輪。異様ともいえる光景に、驚く観光客や通行人も多いが、女かにはつられて踊り出す人も。

曲といえるだろう。そして、時間も一時間半程度と短めだ。東京では九月までは盆踊りが比較的多く開催されるものの、十月ともなると、ぐっと踊れる機会が少なくなる。短い時間でも踊れることはありがたいのだ。

曲が進むにつれ、オーディエンスにも変化が現れる。楽しそうに踊る姿に感服され、一人、また一人と踊りの輪に加わってくるのだ。

そいゆかたを着た新宿区民踊連盟がリードする夢のひとつに、間もなく終わる盆踊りシーズンへの万感の想いが重なる。その年踊った記憶が、走馬灯のように脳裏をよぎり、踊りへの想いが一つひとつの所作にあらわれるのは、決してボクだけではないはずだ。

二〇〇八年に同劇場は閉鎖し、新宿東宝会館は解体され、二〇一五年に新宿東宝ビルとして開業する。噴水広場は歌舞伎町シネシティ広場として生まれ変わり、この一角のイメージも一新した。かつて、ここに新宿コマ劇場があったころ、目の前にあった噴水広場を囲むように、細長い輪で踊っていたことが懐かしい。

二〇一九年八月には、「歌舞伎町まつり盆踊り」と同じ歌舞伎町シネシティ広場に於て、第一回「歌舞伎町BONNODORI」が開催。新宿プリンスホテルからの提案を受けて企画された。ホストクラブ他、多くの事業を展開する「Smappai Group

十月の盆踊りは芝公園と堀上寺前辺で行われるが、この区民まつりでの盆踊りまつりでは、みなぎりの盆踊り(東京の踊り)が盆踊り大会(PT)で、



さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

以上

---

**【本件に関するお問合せ先】**

株式会社山と溪谷社 担当：宇川

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-105 神保町三井ビルディング

TEL03-6744-1900 E-mail: [info@yamakei.co.jp](mailto:info@yamakei.co.jp)

<https://www.yamakei.co.jp/>